

看護部

渡津千代子

平成 23 年度の看護部の活動は、「看護師個々の実践能力の強化による看護の質の向上」「働きやすい職場環境と職務満足による定着率の向上」「病院経営への積極的参画」「地域との連携強化」の 4 つの柱を目標に掲げ取り組んだ。看護師の 4 割が 1～3 年目のため、スキルラボ室「匠：たくみ」の利用により、看護技術の強化を図っている。また、1 年目の看護師に対して自主参加の学習会「未実塾」を立ち上げ事例を用いてフィジカルアセスメント強化に取組み、観察、アセスメント力アップへの関わりに効果があった。看護部政策医療プロジェクトやチーム医療における委員会では、エイズ看護は HIV/AIDS 看護師研修の開催、HIV/AIDS 看護ガイドの修正、がん看護はがん看護研修の開催、エンゼルケアの実践、循環器看護は急変児の対応研修、モニター心電図の研修の開催、災害看護はトリアージ研修の開催、NST セミナー開催、褥瘡予防対策研修会開催、リスクラウンド、行い知識を深めるとともに実践力を高めることができた。

看護研究業績では、国際学会での発表、国立病院看護研究学会、日本看護学会、日本医療マネジメント学会学術集会、日本緩和医療学術集会、日本環境感染学会、日本エイズ学会、血友病看護研究会、国立病院総合医学会、近畿地区国立病院看護学会、日本乳癌学会、救急看護学会、日本臨床薬理学会等で 32 題の発表を行った。今年度も外部講師による研究指導を 5 回実施し、更に組織強化として看護研究倫理委員会を立ち上げた。メンバーには臨床から専門看護師、教育担当師長、病棟師長、看護学校から教育主事を選定した。看護師が研究を身近に感じていけるよう支援していきたい。

当院には、急性・重症患者看護専門看護師 1 名、慢性疾患看護専門看護師 1 名、認定看護師としてがん性疼痛看護 3 名、がん化学療法看護 1 名、緩和ケア 2 名、乳がん看護 1 名、救急看護 3 名、集中ケア 1 名、皮膚・排泄ケア 3 名、感染管理 3 名、糖尿病看護 1 名、認定看護管理者 2 名の 22 名と HIV コーディネーター 3 名、臨床研究コーディネーター 4 名、合計 29 名のスペシャリストが働いている。このような専門的で高度な知識と的確な判断能力を持ったスペシャリストの指導、教育により、研究活動が充実し、チーム医療の充実と質の高い看護ケアが提供出来ることを期待している。

【2011 年度研究発表業績】

A-3

高橋 雪子、布施 ひとみ：救命救急センターにおける早期人工呼吸器関連肺炎とその危険要因の検討 「日臨救急医会誌」 vol.14 No.3 2011 年

A-4 阿島 美奈：ICT ライト[®] 現場へのベストアプローチ ラウンドチェックで何を見る？

環境チェック「感染対策 I C T ジャーナル」 vol.6 NO.3 p.205-211 ヴァンメディカル 2011 年 7 月号

大空 美由紀：災害発生時の母体・新生児のケアとサポート 「継続学習誌 隔月刊 妊産婦と赤ちゃんケア」 日総研グループ 2011 年 7・8 月号

木戸 倫子：装着型シミュレーターを使用した採血と採血失敗時の対応に関する実習プログラムの作成 「新しい医学教育の流れ'11 夏」 p.192 - 198 岐阜大学医学教育開発研究センター編集 2011年11月号

東 美由紀：あなたの疑問を解決！尿路ストーマケア Q&A 「泌尿器ケア」 第17巻2号 株式会社メディカ出版 2012年2月号

下司 有加：HIV コーディネーターについて 「スマイリーナース」

B-2

深井 照美：Looking back on relations to Spina Bifida patients for CISC;Clean Intermittent Self-Catheterization 第39回国際小児脳神経外科学会 インド 2011年6月

B-3

下司 有加：HIV 感染症診療における薬剤師の役割とチーム医療のあり方を探る 第21回 日本医療薬学会年会 2011年10月

下司 有加：長期療養時代の HIV 感染症 第25回日本エイズ学会 2011年11月

木戸 倫子：どう育てる？新人看護師 第11回 日本看護・社会・政策学会学術大会 滋賀県 2011年12月

B-4

木戸 倫子：中堅看護師の看護実践からみた急性期病院における看護の機能 第14回 日本医療マネジメント学会学術集会 京都市 2011年6月

上田 純子：がん患者の症状に対するアロマセラピーの有効性の検討 第16回日本緩和医療学術集会 札幌 2011年7月

尾池 真理：がん疼痛治療におけるオピオイドに関するインシデントレポートの分析 第16回日本緩和医療学術集会 札幌 2011年7月

古山 美穂、佐保 美奈子、豊田 百合子、下司 有加：エイズ看護および教育に対する看護職者のニーズ 第42回日本看護学会成人看護I 大阪 2011年9月

東 政美：生活習慣病の既往のあるHIV患者の看護支援の現状と課題 第25回日本エイズ学会 東京 2011年11月

下司 有加：セックス及び物質依存に関する相談体制の向上に関する研究 第25回日本エイズ学会 東京 2011年11月

治川 知子: 当院の初診時の問診内容より得られたH I V陽性者の感染経路について 第 25 回日本エイズ学会 東京 2011 年 11 月

下司 有加: 血友病保因者である女性が抱える心理社会的問題 第 8 回血友病看護研究会 群馬 2011 年 11 月

上田 純子: がん患者カウンセリングにおける実態と今後の課題 第 65 回国立病院総合医学会 岡山市 2011 年 11 月

江並 亜希子: QC 活動 外来化学療法で栄養不良に陥らないために ～簡易栄養評価法を用いた栄養スクリーニングと栄養指導～ 第 65 回国立病院総合医学会 岡山市 2011 年 11 月

荒木 真美: 手術室看護師が離職を考える要因と離職を思いとどめる要因 第 65 回国立病院総合医学会 岡山市 2011 年 11 月

田坂 一枝: 手術室看護師が直接看護業務に専念するための取り組み ～手術材料のキット化導入による業務改善を通して～ 第 65 回国立病院総合医学会 岡山市 2011 年 11 月

福井 景子: 消化器内科病棟における退院調整の実態 第 65 回国立病院総合医学会 岡山市 2011 年 11 月

浦岡 稔: 理学療法士との合同カンファレンスが患者に与える影響 第 65 回国立病院総合医学会 岡山市 2011 年 11 月

木村 康子: 消化器外科術後創感染患者の心理 第 65 回国立病院総合医学会 岡山市 2011 年 11 月

吉田 佳右: 胃がん術後患者の退院後の不安軽減に対する栄養指導方法の有用性 ～栄養士との連携を介して～ 第 65 回国立病院総合医学会 岡山市 2011 年 11 月

鳥屋 早: ウォーキングカンファレンスの現状 ～スタッフ教育の充実化に向けた課題の検討～ 第 65 回国立病院総合医学会 岡山市 2011 年 11 月

木島 かおり: 当院における臨床研究推進室ニュースの認知度調査第 65 回国立病院総合医学会 岡山市 2011 年 11 月

沼田 絵里: 化学療法を受ける患者が求める情報と看護師が提供する必要があると考える情報 第 8 回国立病院看護研究学会 幕張メッセ 2011 年 12 月

谷口 美由紀、洲本 師来、阿島 美奈: 薬剤耐性菌アウトブレイクゼロを目標にしたリンクナー

ス会の取り組み 第27回日本環境感染学会 博多 2012年 2月

田中 美智子、谷口 美由紀、洲本 師来、阿島 美奈：当院の針刺し・切創、血液・体液曝露発生時の対応と報告に関する実態調査 第27回日本環境感染学会 博多 2012年 2月

四方 文子：乳がん患者のがん看護相談における特徴 第19回日本乳癌学会

星 寿子：院内心肺停止患者における急変の前兆に関する実態調査 第13回救急看護学会

小野 恭子 木島 かおり：治験を効率的に進めるために考えられること～2010年度「国立病院機構近畿ブロック内治験実務担当者会議・EFPIA 臨床部会意見交換会」から～ 第32回日本臨床薬理学会年会

B-5

伊藤 麻衣子：腹腔鏡下陰式子宮全摘出術パス 平成23年度近畿ブロッククリティカルパス研修会 京都市 2012年 2月

中村 千賀子：災害看護 第53回近畿地区国立病院看護学会 大坂市 2011年 10月

B-6

木戸 倫子：中堅看護師にとって日々の看護実践を振り返ることの意味 日本看護研究学会 近畿北陸地方学術集会 京都 2011年 10月

西山 馨：中堅看護師のがん患者とのコミュニケーションの実態 ～新人看護師とのコミュニケーションの比較を通して～ 第53回近畿地区国立病院看護学会 大坂市 2010年 10月

新村 里沙：HIV/AIDS患者の退院を困難にしている要因 第53回近畿地区国立病院看護学会 大坂市 2010年 10月

四方 文子：治療期・終末期にある患者とその子供への病状告知 ～2事例を通して報告～ 第9回乳癌学会関西地方会 奈良 2011年 12月

石山 薫 小野 恭子 木島 かおり：適切な原資料作成のための工夫～有害事象シートの活用～ 第11回CRCと臨床試験のあり方を考える会議 2011 岡山

B-8

下司 有加：関西血友病ナース座談会 コメンテーター ファイザー株式会社 2011年 5月

下司 有加：HIV感染者について 三康診療所 2011年 7月

下司 有加：HIV 感染対策について 近畿大学医学部堺病院 2011 年 8 月

下司 有加：保健講演会「エイズ・性感染症予防の最新知識」大阪府立緑風冠高等学校 2011 年 9 月

下司 有加：HIV 陽性者の在宅療養支援について 池田保健所 2011 年 10 月

下司 有加：HIV 感染症とその看護 グループホームさざなみ 2011 年 11 月

下司 有加：HIV 感染・AIDS 患者の看護 兵庫医療大学 2011 年 11 月

下司 有加：性感染症の予防について 枚方市長尾中学校 2011 年 12 月

下司 有加：HIV 陽性者の在宅療養支援について 大阪市保健所主催白寿苑 2011 年 12 月

下司 有加：みんなに知ってほしいこと～HIV 感染症の予防について～ 豊中市立高川小学校
2012 年 2 月

下司 有加：HIV 陽性者の在宅療養支援について 高槻保健所 2012 年 3 月

江並 亜希子：第 2 回がん化学療法セミナー メディカ出版 京都 2011 年 5 月

江並 亜希子：第 2 回がん化学療法セミナー メディカ出版 東京 2011 年 6 月

江並 亜希子：第 2 回がん化学療法セミナー メディカ出版 福岡 2011 年 9 月